

こだま新聞

第71号
平成13年9月

痴呆と歯科治療

高柳和江さんが書いた「上手に生き、上手に死ぬためのコツ」に歯科に関する面白いお話がありましたのでご紹介いたします。

文章の中でいくつかあげないための生活習慣について指摘しています。

- ①人と積極的に会話すること。食事の時も黙って食べるのはだめ。美味しかったとか、ぜひこのお魚とかお話ししましょう。
- ②テレビを見るなら結末の分からない物語、ルールの分かりづらい試合など頭を使う物。お笑いはいくらでもOK。
- ③音楽を聴くだけでなく自ら歌うことが必要。
- ④恋愛は最高の自己表現。感激し恋愛しましょう。
- ⑤おしゃれをしましょう。マニキュアや髪の手入れ服装も気にしましょう。
- ⑥平均年齢78歳の人を対象にした調査では、正常な人は平均9本の歯を持っていましたが、痴呆の人は4本以下の歯の数でした。

歯を使っている人は2割以下でした。

- ⑦入れ歯の効用に人の尊敬を守ってあげることがあります。入れ歯がないと顔が小さくなってしまいます。人から見られ尊敬されることも重要です。亡くなった時に入れる入れ歯という物も歯医者さんに考えてほしい。
 - ⑧人に見られることも必要です。人の目があつて歩けるよう努力したりリハビリに通ったりという気がでてきます。
 - ⑨周囲の方は老人に対し「おばあちゃん」ではなく名前と呼んであげ尊敬を持ったお付き合いすることが大切。
 - ⑩ほめるときは人間をほめてあげましょう。素晴らしい高価な洋服です「ね」でなく「この洋服を選ばれたセンスがいいですね」。
- まだ、いくつか指摘しておりました。が参考になりましたでしょうか。
- （デンタルビジョン平成13年3月号）
8月1日から一ヶ月間全県の歯科医院で歯科疾患実態調査が行われました。各医院10名以上

秋田県歯科実態調査

科医院で歯科疾患実態調査が行われました。各医院10名以上

の患者さんに協力して貰い、歯科疾患の調査が行われたわけですが、調査内容が煩雑で記号も独特の記号で記入しなければならぬことや、アンケート調査もあつて一人にかかる時間が大変でした。患者さん診療所双方のご厚意を前提にした調査で企画そのものに少し無理があつたようです。どれだけ正確な情報が入手されるか分かりませんが秋田県では初めての実態調査と言うことで結果に対し県の歯科医師会は期待しているようです。

発表され次第また新聞に載せて公開したいと思います。

「マイオフ後の中小企業と地方銀行のつき合い方」という題でTRC

中小企業と地方銀行とのつき合い方

（税理士さんの集まり）の勉強会に参加してきました。講師は日本銀行や大蔵省、富士通総研所長を歴任した田邊敏憲氏。

はじめに、御三家と言われた銀行や電力会社、役所はこれから先は低迷すると預言した。融資率50%以下の銀行は銀行と言えないとか、燃料電池が実用化されれば電力会社は低迷するとか様々な例を示して預言の正当性を述べた。

私にとって面白かったのはこれか

らの時代は水」という言葉。日本の驚異となっている中国は水がアキレス腱になっている。穀物はそのうち中国が最大の輸入国になる。日本は今我慢して農業を大切に育成していけば輸出国として生き残れる。水の豊かな国は少なく、ほとんどの国は水を輸入している。最大水輸出国カナダは水のOPECを考えている。水資源を育てていくことがこれからの日本成長の鍵になるというお話だった。

八郎潟町のメビウスも7月から湖水にイカダを浮かべ、湖水浄化のための実験を開始した。蓮を植えて浄化を試みている人もいる。環境の問題をみんなが考える時期なのではないでしょうか。



実験中の浄化イカダ

終了証

- 斎藤 ちひろさん
 - 渡辺 奈央子さん
 - 小野 有紀さん
 - 金子 結美さん
 - 武田 航太さん
 - 藤井 咲織さん
 - 佐藤 栞さん
 - 櫻田 涼祐さん
 - 森川 龍太郎さん
 - 森川 哲平さん
 - 千葉 洋輔さん
 - 八柳 沙耶さん
 - 八柳 千紗さん
 - 八柳 彩未さん
- ごくろうさまでした。

今月の行事

- 9月
- 1日 湖畔時報50周年記念
- 2日 中学校 文化祭
- 3日 映画上映 秋桜
- 5日 小学広報委員会
- 6日 文化財保護審議委員会
- 9日 商工会40周年記念行事
- 12日 小学校ドリーム作戦II
- 15日 幼稚園運動会
- 19日 全国野鯉釣り大会
- 19日 男女共同参画ゼミ②
- 23日 秋分の日
- 24日 男女共同参画ゼミ③
- 24日 振替休日
- 25日 乳児健診